

ニュージーランドから世界へ！和食料理教室を展開

わしょクック株式会社

設立：2016年1月

本社所在地：神奈川県相模原市

事業内容：外国人向け和食料理教室

従業員数：2名

対象国：ニュージーランド(NZ)

輸出／進出：進出



和食教室開講中（オークランド・ニュージーランド）



デモンストレーションの様子
（左：富永社長）



わしょクックニュージーランド

概要

- ・2014年に外国人向け和食料理教室「わしょクック」を自宅でスタートし、2016年に会社設立。
- ・富永社長夫妻の夢であった『NZに移住し和食料理教室を開く』ことを目指して、ジェトロ横浜に2018年に相談。ジェトロ新輸出大国コンソーシアムのパートナー（専門家）によるハンズオン支援を申し込んだ。
- ・NZに知見のあるパートナーとともに市場調査、ビザ取得のアドバイス、物件探しと数度の同行出張を経て、2023年10月オークランドにて禅テイストの和食料理教室をオープンした。
- ・今後はNZを基点として食材、キッチンウェアのオンライン販売や世界中の都市でフランチャイズを展開したいと考えている。

インドでの大型商談獲得！

株式会社三益

設立：1993年12月 (創業 1957年)

本社所在地：神奈川県秦野市

事業内容：造管機・圧延機の開発・製造

従業員数：12名

対象国：インド

輸出／進出：輸出

概要

・世界でも数少ない造管機・圧延機の専門メーカー

・2017年度から新輸出大国コンソーシアム事業の利用を開始し、2019年度～2022年度にはハンズオン支援を活用してインド、米国への販路拡大に取り組んだ。

・見本市出展、現地Agentの活用を通じて、顧客を発掘、ハンズオン支援パートナー (専門家) からの助言も活かし、インドで数億円の大規模商談を獲得。

・今後はこれを起爆剤としてインドでの事業拡大を目指し、将来的には現地進出も視野に入れながら活動をしていく。



MF-TOKYO展 出展の様子



造管機



圧延機

カンボジアに日本製のインテリア製品を！

相信商事株式会社

設立：1980年6月

本社所在地：神奈川県川崎市

事業内容：インテリア製品の輸出

従業員数：1名

対象国：カンボジア

輸出／進出：輸出

概要

- ・インテリア資材及び製品の輸出を手掛ける企業。
- ・社長は前職で大手内装資材メーカーに約12年間勤務。在籍時代に海外営業を担当し、さらなる海外展開を提案したところ、自身で取り組むよう指示があり独立。

- ・2020年度JETROのAlibaba.com活用支援プログラムに採択され、その縁でハンズオン支援の活用に至った。日本製品があまり普及していないカンボジアをターゲットに据え、JETROの専門家とともに商談支援サービスでパートナーを発掘し商談を重ねた結果、2023年7月に有力な現地建設会社との販売代理店契約締結に成功した。建築設計事務所、ショッピングモール、ホームセンターなどとも継続的に商談中。
- ・今後は、販売代理店を核に商談中の相手先を始め、カンボジア国内に拡販していく。



商談先のホームセンター



有力建設会社との販売代理店契約調印式



建築設計事務所と商品サンプルを
挟んで（商談風景）

ベトナムで現地工場を立ち上げシャッター用UPSを製造販売

クズミ電子工業株式会社

設立：1979年3月

本社所在地：神奈川県藤沢市

事業内容：産業用電子機器の受託開発製造

従業員数：54名

対象国：ベトナム

輸出／進出：進出



クズミ電子工業ベトナム

概要

- ・2017年にベトナム人の社員採用でJETROの外国人材エキスパートに在留資格の相談をしたことをきっかけに、2018年のモノづくりエキスパート支援を経て、2019年からハンズオン支援を開始した。
- ・停電の多いベトナムへのシャッター用UPSの輸出を目指し市場調査を行ったところ、価格が合わず現地生産を決意。
- ・2020年からのコロナ禍の最中でも神奈川産業振興センター(KIP)のバーチャル工業団地視察などに参加し、ハノイ近郊の工業団地を候補地として決定したが、急激な円安でいったん保留となった。
- ・その後も積極的に適地の探索を続けた結果、休眠工場の案件がホーチミン近郊で見つかり好条件で譲渡に合意した。2022年4月に現地に出張し、会社設立に関して専門家の支援を受けつつ、2023年5月に会社登記が完了した。今後は工場の本格稼働/製品拡販を進めていく。



シャッター用無停電電源 (UPS)



見本市出展 (ホーチミン)

展示会・商談会の機会を積極的に活用し、販路拡大に道筋

株式会社ナチュレ

設立：2013年5月

本社所在地：神奈川県小田原市

事業内容：フルーツゼリー、フルーツグミ、梅干しの製造販売

従業員数：4名

対象国：マレーシア、シンガポール

輸出／進出：輸出

概要

- ・国産果物を使用したフルーツゼリーやグミなどを製造販売する。
- ・香港や台湾での催事に参加をしたことをきっかけに輸出に取り組む必要性を感じ、2016年度から

ジェトロ専門家の支援を受けて販路開拓活動を開始した。2019年から、コロナ禍においてもオンラインでの展示会や商談会等に積極的に参加（約50回／年）し、チャレンジし続けた結果、香港、米国、シンガポール、タイ等に徐々に輸出を拡大している。

・輸出対象国で「どのチャネルを使い、どのような場所・売り場で販売したいか」を明確にし、必要とする支援を関係機関に自発的に伝え続けたことで情報が得られ、支援を有効活用することができたという。今後はEPA等も活用して、さらなる販路開拓を進めていく。



見本市Food Japan出展の様子（シンガポール）



フルーツゼリー（神奈川県産の果物を使用した3種）

他社と差別化した『きのこ代替肉』を強みに欧米市場を狙う！

株式会社バイオコスモ

設立：1993年8月

本社所在地：神奈川県伊勢原市

事業内容：きのこの卸売、きのこの加工食品・冷凍和惣菜の製造販売

従業員数：12名

対象国：欧州、米国

輸出／進出：輸出



見本市Food Japan出展の様子（シンガポール）



概要

・各種きのこ類の卸売、きのこの加工食品や冷凍和惣菜を製造販売する。

・同社は海外のビーガン（完全菜食主義者）向け販路開拓を目指し、さらに国内展示会でのジェトロ専門家との出会いをきっかけに、2020年度からハンズオン支援を受けて海外販路開拓活動を開始した。商談会や企業紹介動画を積極的に活用したほか、専門家の助言を受けつつ、商品開発やパッケージ・味の改良に取り組んだ結果、徐々に販路を拡大しつつある。

・同社商品は欧米を中心としたビーガン等のトレンドに合致し、大豆ではなく、きのこを原料とする代替肉という他社にない特徴で差別化を図っている点が強み。

・今後は同社の強みを打ち出しつつ、地道に開拓してきた海外の有力パートナー、顧客との関係強化を図り、更なる販路開拓を進めていく。



きのこを使用した代替肉の商品



有機原木椎茸どんこ